

平成27年度購入文化財一覧

【東京国立博物館】(計8件)

- 1 ○種 別 絵画
○名 称 住吉物語絵巻断簡 (すみよしものがたりえまきだんかん)
○時 代 鎌倉時代・13世紀
○品 質 紙本着色
○員 数 1幅
○寸 法 等 本紙 縦30.3cm 横80cm
○作品概要 掛幅装。牙軸。平安時代に原型が成立したとされる、継子いじめを受ける姫君と彼女に想いを寄せる少将の恋物語である『住吉物語』を描く絵巻の断簡。
○購入金額 65,000,000円

- 2 ○種 別 絵画
○名 称 玄圃瑤華 (げんぽようか)
○作 者 等 伊藤若冲 (1716~1800) 自画自刻
○時 代 江戸時代・明和5年(1768)
○品 質 紙本拓版
○員 数 1帖
○寸 法 等 縦28.2cm 横17.8cm
○作品概要 画帖装(粘葉装)。「玄圃瑤華」の「玄圃」は仙人の居どころ、「瑤華」は玉のように美しい花の意。全48図、種々の草花と昆虫、蛙などを組み合わせ変化させた画帖。
○購入金額 30,240,000円

- 3 ○種 別 絵画
○名 称 四季遊楽図画稿 (しきゆうらくずがこう)
○作 者 等 円山応挙 (1733~95) 筆
○時 代 江戸時代・18世紀
○品 質 紙本墨画
○員 数 1巻
○寸 法 等 縦28.2cm 横523.7cm
○作品概要 卷子装。木軸。徳川美術館所蔵の円山応挙筆「華洛四季遊戯図巻」の稿本で、春の嵐山舟遊図、夏の四条河原納涼図、秋の盆踊り図、冬の歳末街頭図の4図を墨だけで描き、各図に菅茶山が賛詩を付して1巻としたもの。
○購入金額 10,000,000円

- 4 ○種 別 絵画
○名 称 倣董源山水図 (ほうとうげんさんすいず)
○作 者 等 山本梅逸 (1783~1856) 筆
○時 代 江戸時代・弘化元年(1844)
○品 質 紙本墨画
○員 数 1幅
○寸 法 等 本紙 縦179cm 横95.5cm
○作品概要 掛幅装。牙軸。共箱。橋上の侍童が水を運ぶ先に樹々に囲まれた家屋があり、迫力満点の力作で、画面の大きさ、運筆の力強さ、渴筆と潤筆で表した山の量感表現、充実の筆技はずばらしく、見事な山水景観を生み出している。
○購入金額 7,560,000円

- 5 ○種 別 絵画
○名 称 桃源仙境図屏風 (とうげんせんきょうずびょうぶ)
○作 者 等 福田半香 (1804~1864) 筆

- 時代 江戸時代・安政2年(1855)
- 品質 絹本着色
- 員数 6曲1双
- 寸法等 本紙 各縦157.3cm 横347.6cm
- 作品概要 屏風装。桃の花の咲く仙境に漁夫が迷い込み、帰るのを忘れたという武陵桃源の故事を描く。
- 購入金額 26,000,000円



- 6 ○種別 書跡
- 名称 和漢朗詠集卷下断簡(戊辰切)(わかんろうえいしゅうまきげだんかん ぼしんぎれ)
- 作者等 藤原定信(1088~1154~?)筆
- 時代 平安時代・12世紀
- 品質 彩箋墨書
- 員数 1幅
- 寸法等 本紙 縦28.7cm 横37.7cm
- 作品概要 掛幅装。牙軸。もとは『和漢朗詠集』上下2巻を完存。昭和3年(1928)に一橋徳川家より売立後すぐに分割された。昭和3年の干支により「戊辰切」と呼ばれる。
- 購入金額 8,640,000円



- 7 ○種別 漆工
- 名称 吉野宮蒔絵書棚(よしののみやまきえしよだな)
- 時代 江戸時代・18世紀
- 品質 木製漆塗
- 員数 1基
- 寸法等 幅90.0cm 奥行37.5cm 高75.5cm
- 作品概要 天板に筆返しをつけ、二段目と三段目を違棚とした書棚。緻密な蒔絵に極込や極付、珊瑚象嵌や据文など様々な技法を交え、桜が満開の山水や舎殿、庭園を表わしている。
- 購入金額 75,600,000円



- 8 ○種別 東洋染織
- 名称 刺繍花鳥図屏風(ししゅうかちょうずびょうぶ)
- 時代 朝鮮時代・19~20世紀
- 品質 屏風装、絹糸による刺繍
- 員数 8曲1隻
- 寸法等 高152.0cm 幅296.0cm
- 作品概要 朝鮮時代に、正月を初めとする年中行事や、婚礼・出産・還暦などの吉事において飾られた八曲屏風。赤地花文様緞子の地に、梅、桜、牡丹、蓮、睡蓮、菖蒲、菊など四季折々の花と蝶を一部は唐草風アレンジしながら刺繍で表わす。
- 購入金額 1,620,000円

